

令和5年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要  
（「指定管理者制度導入の適否」に係る審査）

1 開催日時 令和5年11月14日（木） 15:00～15:20

2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第2委員会室

3 対象施設 青森市浪岡細野山の家

4 出席者

(1) 選定評価委員 委員長 白戸高史（企画部次長）  
副委員長 工藤拓実（総務部次長）  
委員 桃野敬（東北税理士会青森支部税理士）  
委員 柴田一史（税務部次長）  
委員 船橋正明（経済部次長）  
委員 大久保綾子（福祉部次長）

(2) 施設所管課（教育委員会事務局浪岡教育課）

課長 福原 崇  
主幹 小笠原 敦司  
主査 齊藤 寛和

(3) 制度所管課（財政課）

副参事 岩 渕 寿 哉  
主幹 宮 崎 恭 次  
主査 滝 口 貴 史  
主査 櫻 田 博 光

5 案 件 「指定管理者制度導入の適否」に係る審査

6 審査結果 全委員異議なく、全会一致で次のとおり了承された。

- (1) 指定管理制度導入の適否：適
- (2) 指定期間：5年間
- (3) 利用料金制：なし
- (4) 募集形態：非公募
- (5) グルーピングの適否：なし（単独施設）

## 7 主な質疑内容

委員長：募集に当たっての課題と対応方針について、課題としては、「公募による応募者がいない場合の対応について」とあり、対応としては、「施設の設置目的と照らして、あらためて地域住民や市民のニーズについて検証し、今後の管理運営方法及びについて協議していく。」とあるが、実際に応募がなかった場合、管理運営方法についてはどうなるか。

施設所管課：市の直営での管理運営を想定している。

委員：他の青森市長部局の生涯学習施設と同じように一緒に管理運営についてグルーピングについて検討しているか。

施設所管課：青森市浪岡地区の同じ社会教育施設として、浪岡中央公民館の指定管理者とも協議をしたが、効率性を考慮して単独施設として募集することとなった。